



日弁連法1第206号
2022年(令和4年)8月25日

最高裁判所事務総局人事局長 徳 岡 治 殿

日本弁護士連合会
事務総長 谷 眞



第20回非常勤裁判官全国連絡協議会への裁判官の派遣について(依頼)

日頃より、当連合会の諸活動に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
当連合会は、来る11月19日(土)、大阪弁護士会館において、第20回非常勤裁判官全国連絡協議会を開催いたします。

非常勤裁判官(民事調停官及び家事調停官)制度発足から19年目を迎え、「立ち上げの時期」から「よりよい運用を築き上げる時期」に入ったといわれる中で、本協議会では、同制度の一層の定着と充実した運用に資するため、制度の趣旨、現状及び問題点に関する議論を深めながら、よりよい運用を築き上げるための方策を検討します。

つきましては、下記日程で開催される本協議会において、御挨拶いただける裁判官を派遣していただきたくお願いする次第です。

御参考までに、本協議会の進行次第案を同封いたします。

記

- 1 日時 2022年(令和4年)11月19日(土)
午後1時30分から午後4時30分まで
※詳細は別紙のとおり
- 2 会場 大阪弁護士会館 2階ホール他

担当課 日本弁護士連合会法制部法制第一課 ()
電 話 03(3580)9881
FAX 03(3580)9899
E-MAIL ()



第20回非常勤裁判官全国連絡協議会 次第【案】

- 日 時 2022年11月19日(土) 午後1時30分開始(午後4時30分終了)
- 場 所 大阪弁護士会館2階ホール(交流会は10階, 11階会議室)、ウェブ会議(Zoom)
- テーマ 非常勤裁判官の活性化
※総合司会 山浦美紀 大阪弁護士会 司法改革検証・推進本部
弁護士任官推進部会委員(大阪)

1 開会挨拶(2階ホール)

- (1) 松尾泰三 日本弁護士連合会副会長(5分)
- (2) 吉田和宏 近畿弁護士会連合会理事長(5分)
- (3) 福田健次 大阪弁護士会会長(5分)
- (4) 最高裁判所(10分)

2 非常勤裁判官に関する基調報告及び講演(2階ホール)

- (1) 基調報告者 「非常勤裁判官の充実及び活性化」(15分)

報告者: ^{みき えみこ}三木恵美子 日弁連弁護士任官等推進センター事務局長(神奈川県)

(2) 講演

- ① タイトル(未定) 【14:10~14:20】(10分)

講演者: XXXXXXXXXX

- ② タイトル(未定) 【14:20~14:30】(10分)

講演者: XXXXXXXXXX

休憩・会場移動(5分)

3 「調停官経験交流会」

- (1) 全国調停官の執務状況に関する経験交流会

司会進行(いずれも日弁連弁護士任官等推進センター委員)

民事Aグループ	^{かみつば} 神坪 ^{ひろき} 浩喜	委員(仙台)	(11階1107・1108会議室)
民事Bグループ	^{あき} 笹井 ^{たけひと} 武人	委員(第二東京)	(11階1109会議室)
家事Aグループ	^{しんたけ} 新谷 ^{としひこ} 俊彦	委員(大阪)	(11階1110会議室)
家事Bグループ	^{なかね} 中根 ^{しほ} 志保	委員(愛知県)	(10階1004会議室)

会場移動(5分)

- (2) 結果報告【16:00~16:25】(2階ホール)

4 閉会挨拶 【16:25~16:30】

作問 功 日弁連弁護士任官等推進センター委員長(福岡)(5分)

※終了後 懇親会【17:00~19:00】

最高裁人任第1433号

令和4年9月6日

日本弁護士連合会事務総長 殿

最高裁判所事務総局人事局長 徳岡 治

(公印省略)

第20回非常勤裁判官全国連絡協議会への裁判官の派遣について（8月25日付け法1第206号に対する回答）

標記の協議会に、下記の者を派遣します。

記

最高裁判所事務総局総務局第一課長 長田 雅之